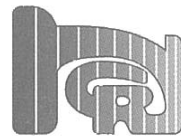


フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行所:中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>



新しい龍の年を迎えて

院長 吉田 純

昨年は震災で始まり、放射能汚染で終わった激動の一年でした。市民の皆様方にとって心が痛む年だったと思います。しかしその一方で、日本人としての「心と絆」を強く感じた年でした。そして今年は何復興の年です。東日本大震災、福島原発事故からの復興であり、また20年間続いたデフレ不況から脱却する復興であり、また崩壊しつつある社会保障制度の再構築の年です。政府は税と社会保障の一体改革を打ち出していますが、痛みを伴う改革です。全国民の英知の結集と協力によってのみ成し遂げられる事業であり、当院では医療をしっかり支えていきたいと思っています。

当院は生活習慣病を始めとする勤労者医療、慢性期医療を中心とする病院としてスタートしました。糖尿病および脊髄損傷疾患に於いては、長い歴史の中で築き上げられた多分野、多職種連携によるチーム医療に支えられ、東海地区でもっと進んだ医療を提供しています。そして今年も、こうした医療体制を脳卒中、心臓病、呼吸器病、消化器病等にも拡

大・充実させる目的で、新たに専門医療センター構想を職員の絆の下で実行する年にしたいと思っています。さらに当院は昨年9月に地域医療支援病院として承認されました。地域の中核病院として、これまで以上に、病病連携、病診連携を進め、地域医療の機能分化と連携の構築に貢献していきたいと思っています。また一方で、地域医療は病院、医師中心の医療ではなく、患者・市民中心の医療であります。がんの緩和ケアはじめ、介護福祉そして高齢者や認知症患者の健康管理についても、かかりつけ医の先生方、行政等の関係者と共に生活支援を行う地域包括ケアに積極的に参加していきたいと思っています。

また当院は愛知県がん診療拠点病院であります。新しい外科手術の開発や連携パスによる連携事業を進める一方、がん治療をテーマに3月25日午後、白鳥の国際会議場にて市民健康セミナーを開催いたします。多数の皆様方のご参加をお待ちしています。

最後になりましたが、地域の市民の皆様方、本年も何かとお世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

今月号のお知らせ

- ①新しい龍の年を迎えて
.....院長 吉田 純
- ②目の前で人が倒れた時にすぐに対応できるようにしたい
.....救急看護認定看護師 酒井 麻希子
- ②手術についての心配事、ご相談下さい。
.....手術看護認定看護師 米村 雅美

③私の車いす生活

.....平良 隆志

④第2回白鳥市民健康セミナー開催のお知らせ

④編集後記

④当院の理念・当院の基本方針